

原っ子だより

上田市立本原小学校だより 令和3年12月15日 第7号

6年生修学旅行（11/29～30）

6年生が修学旅行に行ってきました。目的地は愛知県名古屋市。コロナ禍にあって東京以外の目的地を探ってきましたが、当初予定していた日時では感染警戒レベルも高く、旅行そのものを見合わせました。そして、11月下旬に願いをかけたところ、レベルも下がり名古屋市での一泊二日の旅行が実現しました。



2日間でリニア鉄道博物館、レゴランドジャパン、シーライフ名古屋（水族館）、名古屋城、名古屋市博物館、トヨタ産業技術館をまわりました。子どもたちは事前学習をかなり進め、楽しみにしていました。

当日は天気もよく、気持ちのいい旅行となりました。

メディアコントロールデーへのチャレンジ、ありがとうございました！

11/20(土)のメディアコントロールデーは、ご家庭にもご協力いただき、過ごすことができたようです。本当にありがとうございました。

振り返りを見ると、家族や友だちと遊ぶ、本を読む、絵を描く、勉強する、お手伝いをする等が多く見られました。保護者様からも「これからも時間を有効につかってほしい」「会話が增えた」といった声を寄せていただきました。頭では分かっているけど実行してみるとよさや難しさなどを実感できたことでしょうか。今後もぜひ生活の中で、活かしていただければありがたいです。

校長講話

12月7日の校長講話は「どうして今 勉強するのか」ということを考えました。

まず、子どもたちにこの質問をすると、子どもたちからは「大人になっても小数とか分かるように」「買い物の時、計算できるように」といった考えが出されました。

校長先生は、勉強することで「分からないことが分かる、よりよい考えができる、自分や世の中の役に立つ」こと、そして〈ドラえもののポケット〉が増えていくという話をされました。

そして、今活躍している野球の大谷翔平さんはホームランを打つためにどうすればいいか、将棋の藤井聡太さんは将棋で勝つためにどうすればいいか勉強しているということも話されました。

すると、校長先生は手品を披露してくれました。子どもたちは、「おー」と歓声を上げてびっくりしていました。校長先生も「なぜ？ どうして？」をもとに予想し、考え、手品をできるようにするために勉強されたそうです。

「なぜ？ どうして？」「きっと こうだろう」「うーん、むずかしい」「こういうことかな」「あっそうか」ここから勉強が始まる、体験することが大事だと話されました。



校長先生の手品に児童もくぎ付け

季節を感じよう～昇降口にツリー！

昇降口に高さ約2mのツリーがお目見えしています。また、地域の方からも飾り物をお借りして、季節を感じさせる「わくわく、ドキドキ」するようなデコレーションでいっぱい。この時期ならではの雰囲気になっています。

寒い冬の時期ですが、学校へお越しの際は、昇降口に注目してください。



12～1月の予定

12月 21日(火)	5年生収穫祭
24日(金)	2学期終業式
25日(木)	～1月6日(木)
	年末年始休業
1月 7日(金)	3学期始業式
24日(月)	4～6年生スキー教室
27日(木)	来入児保護者会(学校見学)
	児童会役員選挙
31日(月)	2、3年生スケート教室
	6年生卒業お祝い給食



本原小学校のホームページ <http://www.school.umic.jp/motohara/>
ぜひご覧ください。子どもたちの活動の様子や学校のことが掲載されています。